

金融SDGs研究会 2021年度第9回定例会

日時：2021年6月29日（火）16:00～18:00

アクセス開始 15:45～

参加費：無料
定員：100名

ウェビナー開催：リモートアクセス情報は参加確定者へ別途ご案内

申込方法：学会HP<<http://fin-sdgs.jp/>>の<[お知らせ](#)>より
参加申込ください。

受付期間：6月9日（水）AM10:00～6月28日（月）AM10:00まで

16:00～16:05 金融SDGs研究会より開演の挨拶

第一部『企業のESG対応』

講演1 16:05～16:25 「企業の排出量情報と金融機関の対応、企業への影響」

講師：株式会社野村総合研究所 ホールセールプラットフォーム企画部 上級コンサルタント 片岡 佳子 氏
企業の排出量情報の開示が進むが、銀行などの金融機関が投融資先企業の排出量（Financed Emission）を計算する上ではデータが不十分な事が多い。そうした中、欧米金融機関のイニシアチブ等により概算値を計算する動きが広がっている。金融機関の最近の動向を紹介しつつ、企業への影響を解説する。

講演2 16:25～16:55 「株式会社フジクラの人権への取り組み」

講師：株式会社フジクラコーポレートコミュニケーション部長 山本 高嗣 氏
株式会社フジクラにおける人権に関する現状、これまでの取り組み、今後の課題について紹介する。

16:55～17:05 質疑応答（講師の片岡氏、山本氏への質問）

第二部『ESG規制動向』

講演3 17:10～17:30 「PRIの人権に関する投資家への期待」

講師：PRI事務局 シグナトリー・リレーション リレーションシップ・マネージャー 米山 美奈子 氏
責任投資原則（PRI）の取り組みと投資家が人権について取り組むべき理由や投資家への期待について紹介する。

講演4 17:30～17:50 「サステナビリティを巡る開示規制の状況」

講師：株式会社野村総合研究所 ホールセールプラットフォーム企画部 上級研究員 三井 千絵 氏
今日、金融機関にはサステナブルファイナンスや、TCFDだけでなく、様々な開示を求める法令が出てきている。企業開示についてはIFRS財団のサステナビリティ・レポートが開示の統合に向けた動きとして期待されるが、それだけではすまないようである。これからますます求められていく様々な開示要件の状況について、各国の関連する規制や法令を整理してみたい。

17:50～18:00 質疑応答（講師の米山氏、三井氏への質問）

18:00 閉会

- ・ アプリケーションの都合上 **100名が上限**となります。また **先着順・既存会員優先**とします。
- ・ 申込め切後、『**参加証**』メールをお送りいたします。このメールを受領された時点で、参加確定となります。
- ・ 定員を超えた場合『**キャンセル待ち**』メールをお送りいたします。キャンセル発生の都度、順次参加確定のご連絡をいたします。
- ・ 定員に余裕がある場合は、既存会員以外の方（**新規会員、非会員**）もご参加いただけます。
- ・ 新規会員登録をご希望の方は、**既存会員 1名以上の推薦**が必須 となります。
- ・ Zoom 参加に際しては、**マイクオフ**にご協力ください。
- ・ やむを得ない事情等により、講演内容を変更させていただく場合がございます。
- ・ 以上をあらかじめご了承頂きます様、お願い申し上げます。